

～現在のごみ袋等は平成24年3月末までご利用いただけます～

改正により  
1か月の家庭系ごみ処理の  
手数料負担額は  
1人当たり  
約108円  
約166円  
年間約700円程度の増額と  
なります



現在ご使用のごみ袋等は、ごみ袋等の劣化、新旧の制度が重複する期間をできるだけ抑えるため、平成24年4月以降は使えなくなります。現在お持ちのごみ袋等が平成24年3月末までに使いきれないと見込まれる人は、9月30日までに環境課まで返品をしてください。預かり証を発行し、10月以降に新しいごみ袋等と交換します。

現在、市のごみ処理経費は、年間8億円を超えています。一方、ごみ袋代等の手数料としての市民のご負担は約1億円で、約7億円が一般財源からの持ち出しになっています。これは、ペットボトル、ビン、缶、乾電池などリサイクル促進のため無料収集が増えたことなどにより負担割合が低下したためです。今回の手数料改正は、これを適

# 10月1日 からごみ処理手数料 (ごみ袋代等) を改正します!



環境課  
587 - 6003  
助 587 - 3834



## 生物多様性を考えよう!

今年、2010年は国連が定める生物多様性年です。また10月には世界の約190か国が集まる生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)が名古屋で開催されます。この会議で話し合われる「生物多様性」とは、いったいどのようなものでしょうか。

生物多様性とは、一言で言うと、たくさん生きものがつながらあつて生きていることを指します。このつながりがなければ、私たちは生きていくことができません。例えば、食べ物や木材はもちろん、繊維や医薬品なども他の生きものがいなければ、手に入れることができません。さらに酸素を作り出したり、水を浄化したりするのも植物や微生物のはたらきです。

### 3つの多様性

生態系の多様性  
森林、里地里山、河川、湿原などいろいろな自然環境があり、それぞれに生きものがすんでいます。  
種の多様性  
一口に生きものと言っても、動植物から細菌にいたるまで、さまざまな種がいます。  
遺伝子の多様性  
同じ種でも、異なる遺伝子を持っており、形や模様、生態などに多様な個性があります。

しかし、今、この生物多様性が危機にさらされています。IUCN(国際自然保護連合)がまとめた2009年版「レッドリスト」には、絶滅の恐れの高い種として8782種の動物、8509種の植物が挙げられています。世界には未知のものを含めると3000万種にのぼる生きものがいると推計されていますが、現在1年間に4万種もの生きものが絶滅しているのではないかと言われています。

現在の状況は、恐竜が栄え、滅んだ時代よりも絶滅へ向かう速度が早く、極めて深刻な事態

に突入しています。

4つの危機  
開発や乱獲による生態系の破壊、生息地の減少、里地里山などの手入れ不足による自然の質の低下、外来種などの持ち込みによる生態系のかく乱、地球温暖化による世界的な気候変動

人間を含むすべての生きものが共に生きていけるように、私たちにもできることがたくさんあります。

市では、7月に生物多様性を考えるパネル展示を左記のとおり実施します。この機会に皆さんも「みんなが生きつながつている」ことを見つめ直してみましよう。

## 毎月第4土曜日は 廃食油回収の日

7月24日 午前10時～午後1時  
回収会場：市役所別館(旧コミセンやす)横電話ボックス付近  
回収物：廃食油、牛乳パック、アルミ缶  
問環境課 587 - 6003、エコロジーマーケットやすの会・増村 586 - 1441

## ほっとけん! 淡海の生きものにぎわい

～国際生物多様性年 記念巡回展示～  
日時...7月2日～10日(5日を除く)  
会場...まちづくり協働推進センター(野洲図書館併設)ギャラリー

# 歴史の小窓

—学芸員のメッセージ—

(70)

歴史民俗博物館

☎587-4410、Fax587-4413

【7月の休館日】月曜・火曜日 7月19日は祝日開館  
 テーマ展「近江八景と名所図」/ 7月11日 まで  
 第2回ふおれすとフォトギャラリー（弥生の森写真展）  
 / 8月29日 まで  
 埋蔵文化財展「古瓦と大壁造建物」/ 7月17日 ~  
 8月29日 展示解説 8月1日 午後2時~  
 古代のハス「大賀ハス」7月下旬ごろまで開花  
 土器・埴輪作り教室 / 7月24日 制作、8月21日  
 焼成、いずれも午後2時~4時  
 対象...小学生以上、先着20人 / 参加費...700円  
 鋳造体験！アクセサリーをつくろう / 8月7日  
 午後2時~4時  
 対象...小学校高学年以上、先着20人 / 参加費...500円  
 申し込み...いずれも同博物館

## 近江八景図と名所図

浮世絵・近江八景

近江八景は、江戸時代より  
 絵画や工芸品に描かれ、広く  
 親しまれてきました。特に、  
 浮世絵の近江八景は、目にす  
 ることの多い作品です。この  
 絵の作者、歌川広重（1797  
 ~1858）は、浮世絵版画  
 家の第一人者として活躍しま  
 した。代表作「東海道五十三  
 次」をはじめ、情緒豊かな描  
 写、鮮やかな色彩で優れた作

品を生み出し、大衆の人気を  
 集めました。近江八景も、何  
 種もの作品を描いています。  
 八景の一つ、瀬田夕照は、  
 瀬田の唐橋や琵琶湖を照らす  
 夕暮れの情景をあらわしてい  
 ます。橋の途中にある中ノ島  
 を描き、橋を往来する旅人や、  
 瀬田川や琵琶湖を行きかう舟  
 がみえます。後方に見える三  
 上山は、富士山のような形に  
 描かれ、まさに「近江富士」



浮世絵・近江八景「瀬田夕照」  
 歌川広重作

として、遠くから愛でる山に  
 ふさわしい姿をあらわしてい  
 ます。また、俵藤太の百足退  
 治伝説の舞台が、瀬田の唐橋  
 と三上山であったことから、  
 この組み合わせの構図で描か  
 れることが多いと考えられま  
 す。

東海道五十三次酒盃

江戸時代の作品で、京都三  
 条大橋から江戸日本橋まで、  
 東海道五十三次の宿場を一枚  
 ずつに描いています。大きさは、  
 口径5.9センチから20・5  
 センチまでと、器がだんだん  
 大きくなっていきます。京都  
 から見附・袋井までで一重  
 ね、再び掛川から小さくなつ  
 て江戸日本橋までで一重ねに  
 なり、全部で53枚一組になり  
 ます。白の素地に青の呉須で  
 絵付けした「染付」のやきも

ので、街道を行きかう旅人の  
 姿や店屋の様子を細やかに描  
 き、ひとつひとつが味わい深  
 い絵になっています。この意  
 匠は、広重の浮世絵などに  
 よって広まり、やきものなど  
 の工芸品に取り入れられ、親  
 しまれていたことがうかがえ  
 ます。

この作品は、京都の  
 新玉津嶋神社に伝わる宝物で  
 す。神社には北村季吟が60歳  
 から社司として滞在中、江戸  
 へ幕府歌学方として赴くまで  
 の7年近くを過ごしたところ  
 です。和歌の守護神をまつり、  
 歌道師範を代々つとめる冷泉  
 家からの奉納品も伝えられて  
 います。酒盃を納める箱の墨  
 書によると、当初は江戸時代  
 末期に孝明天皇より冷泉家に  
 譲られたものです。その後、  
 毎年11月13日の神社の祭礼に

用いるようにと、1875（明  
 治8）年に、冷泉家20代当主  
 為理より神社に寄進されまし  
 た。酒宴の席で遊興に用いら  
 れた優雅な姿が想像され、双  
 六のように東海道五十三次の  
 旅を楽しめる作品です。

（博物館学芸員 行俊勉）



東海道五十三次酒盃（53枚のうち、京都～土山）